

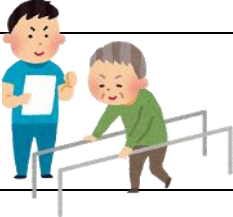




患者氏名		O様		病名	変形性股関節症		症状	股関節の痛み・変形		担当医	O 印		受け持ち看護師			
項目	月日	1月0日		1月1日		1月2日～		1月4日～		1月8日～1月11日						
		手術前日		手術前（当日）		手術後（当日）		手術後1日目～		手術後3日目～		手術後7日目～10日目				
達成目標	手術の準備ができる		強い痛みがない術後の安静が守れる		ベッドから起き上がることができる リハビリが開始できる 脱臼する姿勢が理解できる		痛みが軽減する 車椅子で入院生活が送れる 安全に移動できる		シャワー浴を行うことができる リハビリで歩行訓練が開始できる 安全に移動ができる							
治療・薬剤 (内服)	中止された以外のお薬は夜まで飲んで下さい	朝のお薬は、 () を飲んでください		手術後心電図や呼吸状態を測定する器械をつけます 酸素のマスクをつけます 手術後に採血します		抗血栓薬 () 以外の普段の飲んでいるお薬を再開してください		創のテープは適宜診察して、必要時交換します		手術後7日目に採血とレントゲンがあります						
		手術前に点滴をします 朝一番（9時）の手術の患者様は手術室で行います		手術室より背中から痛み止め の管、創から管が入ります		手術後1日目の朝に採血します 鎮痛薬の処方が出ます 背中 の管、創の管を抜きます										
活動・安静度	制限はありません →		ベッド上安静です		朝まではベッド上安静です 身体を拭き替えを行います、状態に 合わせて車椅子移動が可能です 理学療法士によるリハビリテーショ ンが始まります		背中 の管、創の管が抜けた翌日からシャワー浴ができます									
	手術前日からリハビリが始まります				脱臼肢位に注意しましょう つま先が天井を向くように心掛けて下さい		→									
食事	21時以降は食べられません。 お水・お茶・ポカリスエットは飲めます 特別な栄養管理の必要性 有・無		食事はできません お水は()時まで飲めます		食事はできません		お腹の動きが確認できたら朝食から 手術前と同じ食事が出ます		制限はありません →							
排泄	制限はありません →		尿の管が入ってきます		回復に合わせて尿の管を抜きます		リハビリの状況に応じて車いすや歩行器でトイレまで行くことができます									
患者様およびご家族への説明	入院・手術について説明します シャワー浴をして身体を清潔にしてください 爪の長い方は切り、マニキュア・ジェルネイル・スカルプネイルも落としてください 術後に使用する寝巻着（浴衣タイプ）を準備してください 患者様確認のためにIDバンドを装着します		洗面・歯磨きはできます 指輪・時計・めがね・義歯など外せるものは外してください 弾性ストッキングは右足のみ着用してください もつ片方は手術室に持参して下さい 貴重品の管理はご家族でお願いします		足にマッサージする器械をつけます		足にマッサージする器械をつけます ベッドから起き上がって車いすに乗ることができれば外れます		歩行ができるようになるまで、または手術して10日経過するまでは 弾性ストッキングは両足着用して下さい 足首の運動を行いましょう(パンフレット参照)							
			うがいができます 手術後は看護師が適宜伺います 何かありましたら、遠慮なく申し出て下さい													

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

内容を確認し2枚目にサインをお願いします

患者氏名	〇 様		
月日	1月12日 ~ 1月15日	1月16日 ~ 1月21日	1月22日
項目	手術後11日目~14日目	手術後15日目~20日目	退院日
達成目標	歩行器での歩行訓練ができる	杖歩行の訓練ができる 階段昇降の訓練ができる 退院後の日常生活の注意点が理解できる	退院後の日常生活の注意点が理解できる
治療・薬剤 (内服)	手術後14日目に採血とレントゲンがあります 	手術後20日目に採血とレントゲンがあります 鎮痛薬は痛みに応じて、調整して下さい →	日常生活の注意事項について  1. 動作について ・トイレはなるべく洋式を使用してください ・立ち上がる時には動かないものにつかまってください ・高いところにあるものを取ることはなるべく控えてください ・重いものを持ち上げることはなるべく避けましょう
活動・安静度	シャワー浴ができます →	リハビリテーションの状況に応じて歩行の許可が出ます 脱臼する姿勢に注意しましょう 	2. 運動について ・杖は歩行に慣れるまでは、しばらく使用しましょう ・転倒に注意しましょう ・立ち仕事をさせていただいてもかまいません、 疲れたら椅子に座りながら作業をしましょう ・歩行していて、疲れたら休むようにしましょう  3. 入浴について ・浴室で使用する椅子は膝の高さよりも高いものを準備した方が良いでしょう ・湯船につかるのは主治医に確認してから行って下さい
食事	制限はありません →		その他 ・股関節の腫れや、痛みが急激に悪化したときには病院に連絡して下さい ・スポーツや運動を始める際には主治医に相談しましょう ・自転車については主治医に相談しましょう
排泄	制限はありません →		
患者様および ご家族への 説明	転倒に注意してください リハビリの状況に応じて車椅子や歩行器、杖での歩行が可能になります 自宅に杖のある人はリハビリで使用するので持参してください 		退院後のご相談・お問い合わせは外来の看護師が承ります 次回外来について看護師が説明を行いません 退院は、午前10時頃です IDバンドは退院時に看護師がはずします 

注1 場合によっては内容を変更することがあります。

2021.6.15 180014

上記内容について説明を受け、内容を理解し(同意します・同意しません)

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)